

# 安全情報

2016 年 12 月 15 日

非血縁者間骨髄採取認定施設  
採取責任医師 各位

公益財団法人 日本骨髄バンク  
ドナー安全委員会

## 抗凝固剤（ヘパリン）の最終濃度について(再確認)

時下、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素より骨髄バンク事業の推進に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

これまでに、当法人ドナー安全委員会は、平成 23 年 10 月 14 日付安全情報「抗凝固剤（ヘパリン）最終濃度について」並びに平成 26 年 11 月 18 日付安全情報「抗凝固剤（ヘパリン）の最終濃度について(再確認)」を発出し、各認定施設に対して、「最終ヘパリン濃度を 10 単位/ml 前後で用いることを推奨する」と通知しました。

しかしながら、本年実施された一部施設の骨髄採取術において、ヘパリン濃度 5U/ml 未満もしくは 20U/ml 以上の症例が散見されていることから、再度通知いたします。

### ■再確認のお願い

＜骨髄採取マニュアル（第四版）の記載（P.5（3）抜粋）＞

（3）抗凝固剤

ヘパリンを使用する。

**最終ヘパリン濃度は、通常 10 単位／ml 前後で用いることを推奨する。**

各施設におかれましては、抗凝固剤（ヘパリン）の適正使用について骨髄採取マニュアルの再確認をお願いいたします。

なお、「最終ヘパリン濃度」とは、骨髄液総量に対するヘパリン濃度を示しており、希釈液中のヘパリン濃度を示すものではありません。

以上をご確認の上、ご対応くださいますようお願いいたします。

公益財団法人 日本骨髄バンク

ドナー安全委員会 事務局

ドナーコーディネート部 折原

TEL 03-5280-2200

FAX 03-5283-5629